



# トマト編



## 病害虫注意報 2023年9月号

※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。



### マルハナバチ導入前のポイント 葉かび病対策



**症状** ▶退色から白色の円形病斑を生じ次第に黄化する  
▶葉裏病斑上に灰褐色などのビロード状のカビを生じる

**多発条件** ▶20～25℃の温度条件  
▶多湿条件

**対策** ▶発病株は圃場外へ適切に処分する  
▶余分な下葉はかきとる  
▶適切な肥培管理を行う



タバココナジラミ オンシツコナジラミ

**多発条件** ▶20～30℃の範囲が生育適温  
▶圃場周囲に雑草  
▶苗段階からの持込

**被害** ▶吸汁によりウイルスを媒介(黄化葉巻病・黄化病)  
▶排泄物によってすす病が発生

**対策** ▶黄色の粘着板を使用する  
▶施設周辺の雑草を除去する  
▶施設の側窓、天窓、出入り口などの開口部に網目0.4mm以下の防虫ネットを張る

## 今月のおすすめローテーション

時期	RACコード	適用病害虫	薬剤名	希釈倍数	使用時期	回数	影響日数 マルハナバチ
9月①	28	コナジラミ類・アザミウマ類 ハメグリバエ類・オオバコガ ハスモンヨウ・トマトキバガ等	兼商ヨーバルフロアブル	2,500～5,000倍 (コナジラミ類・アザミウマ類・トマトキバガ2,500倍)	前日	3回	加14日
	4A	コナジラミ類・カメムシ類	アルバリン顆粒水溶剤	2,000～3,000倍 (カメムシ類2,000倍)	前日	2回	14日以上
9月②	6	コナジラミ類・トマトヒゲダニ トマトハメグリバエ・トマトキバガ等	アグリメック	500～1,000倍	前日	3回	7日
	9B	コナジラミ類・アブラムシ類	コルト顆粒水和剤	4,000倍	前日	3回	7日
9月③	7	すすかび病・葉かび病 うどんこ病・菌核病 灰色かび病等	予 アフェットフロアブル	2,000倍 (うどんこ病2,000～4,000倍)	前日	3回	1日
	5	コナジラミ類・アザミウマ類 ハメグリバエ類・トマトキバガ オオバコガ・ハスモンヨウ	ディアナSC	2,500～5,000倍 (コナジラミ類2,500倍)	前日	2回	1～3日
9月④	3	すすかび病・葉かび病 うどんこ病	予・治 トリフミン水和剤	3,000～5,000倍 (うどんこ病・すすかび病3,000倍)	前日	5回	1日
	4C	コナジラミ類・アブラムシ類 トマトヒゲダニ	トランスフォームフロアブル	1,000～2,000倍 (アブラムシ類2,000倍)	前日	2回	2～5日

高温対策に!

効果の持続は約3か月  
放出量は2倍

新登場!

## すすみどりXL



香り成分で、葉焼けや萎れ等の高温障害を予防!

更に光合成を向上

ハウス内に吊るすだけ  
10～20本/10a

※手で折り曲げてから吊るしてください

弱った株の回復に!

茶葉から抽出した植物活力資材

## カテキンパワー

1,000倍 葉面散布

大雨や強風で植物に傷がついたときに散布!

カビの病気を防ぐ農薬との混用がおすすめです☆

※ストレプトマイシン剤、キチン、キトサン類、カルシウム剤(ファイトカルを除く)、微量要素剤、鉄など金属を含む葉面散布肥料との混用は避ける。井戸水で、鉄分などを多く含む水での使用も避ける。



肥料登録  
生第91402号